

# 徳島子どもと教育

徳島県教職員の会  
〒771-0017徳島市川内町鶴島115  
黄金ビル 徳島労連事務所内  
TEL 088-665-6644  
FAX 088-665-2117  
携帯 090-2891-5189  
eメール dp12287892@pf.lolipop.jp  
2017年6月20日 217

## 小学校道徳教科書の展示始まる

来年度から、小学校で教科としての「道徳」が始まります。その時使われる教科書が、今年の夏、決定されます。それに先立ち、**6月16日(金)から6月29日(木)まで**、下記のように、各採択区ごとに新教科書の展示会が開かれます。全部で8社66冊あります。

3月に検定結果が公開され、「『伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度』の扱いが不適切」として、「パン屋」が「和菓子屋」に、「アスレチック」が「和楽器」に変更された例が、マスメディアでも取り上げられ、話題となりました。しかし、それ以外にもたくさんの注目点や課題があり、ぜひ実際の教科書を手に取って見てください。

なお、これらの教科書については、**6月24日(土)午後2時からの「ゆきとどいた教育をめざす徳島県連絡会 学習会」**でも取り上げ、その内容を検討します。ぜひお越しください。

	展示場所	開館時間	休館日
中央	県立総合教育センター 平日：2階教科書センター 土日：1階マナビィセンター	9時～17時	
徳島	徳島市立図書館	9時～21時	毎月第1火曜日
小松島	小松島教育委員会	9時～17時	土・日
鳴門	鳴門市教育委員会1階	9時～17時15分	土・日
	鳴門市立図書館1階	9時～19時	火
阿南	阿南市立那賀川図書館	10時～18時	月
那賀	那賀町教育委員会	9時～17時	土・日
海部	牟岐町立図書館	10時～18時	月・第3木曜日
吉野川	吉野川市立川島図書館	10時～18時	水・祝日
阿波	阿波市立市場図書館	9時～17時	月
美馬	美馬市立脇町小学校	9時～17時	土・日
三好	三好市立池田小学校	9時～17時	土・日

## 「森友学園の全国化」に反対します

森友学園では、幼稚園児に教育勅語を暗唱させ、軍歌を歌わせ、「安倍首相、ガンバレ、安倍首相、ガンバレ！安保法制国会通過よかったです！」と運動会で叫ばせました。また、籠池理事長が園児に、「中国から、何？言って」とたずね、「中国から鉄砲とかくるけど、ぜったい日本を守ろう」と答えさせていました。

これらは、教育ではなく、軍国思想の「洗脳」「注入」ではないでしょうか。ところが、政府は今、森友学園のような教育を全国に広げようとしています。具体例で、考えてみたいと思います。

### 国歌斉唱の強制

森友学園同様に文科省は、幼児教育にも「君が代」を押しつけようとしています。3月末に検定合格した小学校2年生の道徳の教科書（教育出版）では、体育館で児童らが国歌斉唱をしている写真とともに、「き立して国旗にたいしてしせいを正し、ぼうしをとって、れいをします。」「国歌がながれたら、みんなでいっしょに歌います。」と記載されています。国旗・国歌法の審議（1999年）での「義務づけはしない」「無理強いは内心の自由にかかわる」といった国会答弁は無視されています。

### 否定された教育勅語の朗読を、「問題ない行為」とする文科省

森友学園は、国民から批判を受けた「教育勅語の暗唱」を見直す考えを表明。ところが文科省は、幼稚園などの毎朝の朝礼などでの教育勅語朗読は、「教育基本法に反しない限りは問題ない行為」(義文部科学副大臣 2017.4.7 衆院内閣委)との姿勢を明らかにしました。

教育勅語にある親孝行などの徳目は、すべては「天皇のために命を投げ出せ」という結論部分のためです。軍国主義教育を推進するための勅語は、まるごと天皇主権のもので、憲法にも教育基本法にも明白に違反しています。

### 武闘訓練「銃剣道」を中学校「武道」の授業に(3/31告示新学習指導要領)

銃剣とは、小銃の先に装着する短剣のことです。旧日本軍や自衛隊の戦闘訓練用のもので、左胸・喉<sup>のど</sup>などへの木銃を使った「突き技」で競います。100%殺すことをめざすものを教育に持ち込むのは異常です。元自衛官の自民党議員が国会で要求して実現。指導者には、自衛隊関係者になる可能性が高いといえます。

徳島県教職員の会は、平和主義・国民主権・基本的人権の尊重を柱とする憲法に基づいた教育を実現するために、今後も教職員・保護者・国民と力を合わせていきます。

4月28日、文科省は、「教員勤務実態調査」の速報値を発表した。この調査は、2016年10月～11月に全国の小・中学校800校、約2万人を対象に実施した。2006年以来10年ぶりの調査になる。この結果から見えてくるのは...(\*なお、詳しい分析結果は年度末に発表される予定)。

## 小学校教諭の1/3,中学校教諭の過半数が過労死ライン

教諭の1週当たりの校内勤務時間{( )は2006年文科省調査との比較}は、小学校:57時間25分(+4時間9分)、中学校:63時間18分(+5時間12分)と大幅に増加した。週60時間以上の過労死ライン(\*時間外労働が月80時間以上=週に直すと20時間以上)の勤務をする教諭の割合は、小学校:33.5%、中学校:57.6%になっている。他業種では、勤務が厳しいといわれる、金融保険:8.9%、医者:40.0%(連合総合生活開発研究所)となっており、深刻な事態が浮き彫りとなった。

なお、現在1日の勤務時間は7時間45分なので、過労死ラインは、正確には週58時間45分以上となる。また、この調査の回答時間約60分や、持ち帰り仕事の時間は勤務時間に含まれていない。そして、10月、11月という比較的勤務の少ない時期に調査していることなどから、実態はもっと深刻であると思われる。

## 勤務時間が大幅に増加した理由は...

教諭の1日当たりの校内勤務時間を見てみると、平日では、小学校:11時間15分(+4分3分)、中学校:11時間32分(+32分)となる。これを業務内容別でみて、2006年度より特に増加しているのは、小学校:授業+27分、中学校:授業+15分、授業準備+15分、成績処理+13分となっている。最大の原因である「授業時間の増加」は、国の指導要領の改定(小2011年、中2012年)によるものだ。中学校の成績処理は、この間増加した各種学力テストの採点処理が考えられる。また、持ち帰り仕事は減少しているが、校外への個人情報等の持ち出しが禁止され、やむなく校内で残業していることも考えられる。一方、勤務時間が一番減少した業務内容は、小学校で、生徒指導(集団)\* - 17分。中学校で、学校行事 - 26分となっている。学校が努力して、勤務時間短縮に取り組んでいる様子がうかがえる。しかし、学校行事の短縮など、生徒にとって必要な行事まで短縮することになっていないかが、懸念される。

土日では、小学校:1時間7分(+49分) 中学校:3時間22分(+1時間49分)で、特に小中とも急増の背景に、「土曜授業」がある。また、業務内容別の勤務時間で、2006年度より特に増加しているのは、中学校:部活動+1時間4分がある。急増の理由としては、加熱してきたというより、いじめ・事故などの時、指導者不在では問題となるので、必ず活動中は教員が付き添うようになってきたからではないか。一部の教員の負担から、女性も含めた全教員の負担になってきたといえる。

\* :文科省調査の業務分類では、「給食・清掃・登下校・保健などの指導、全校集会、避難訓練など」となっている。

## 過労死状況をつくった国・県が責任を持って解決を!

文科省は、10年前の調査で長時間労働の実態はつかんでいたが、「業務改善を断行するためには、働き方そのものの価値観の転換が必要」として「教員の意識改革」をあげ【「学校現場における業務適正化に向けて」(2016.6.13)】、教員に責任転嫁し、真剣に勤務時間削減に取り組んでこなかった。そればかりか、指導要領改定で授業を増加させ、教員免許更新制など教員負担を増大させた。また、教育委員会も、「出張、調査、研究会などの精選」といつてきたが、実態は改善されていない。その上、県市レベルでの学力テスト実施や代休措置もない土曜授業・夏休み短縮などを導入し、教員を過労死状態へと追い込んでいる。今後、新学習指導要領で、小学校英語、「アクティブラーニング」、教科としての道徳などが始まり、ますます教員の負担は重くなると考えられる。徳島新聞も、5月13日の「社説」で、「教員の過重労働 - 学校任せでは解決しない」とこの問題を取り上げていた。勤務条件を改善するには、国や県の責任で、少人数学級(35人学級を早急に実現し、30人学級)を進め、担当授業時間の削減をはかるなど、教員を大幅に増やす以外にないのではないだろうか。

## ゆきとどいた教育をめざす会 2017年度総会と学習会

私たち「ゆきとどいた教育をめざす徳島県連絡会」は、子どもたちが生き生き、のびのびと教育が受けられるようよりよい教育条件整備をめざしての取り組みを行っています。今年度の総会では来年度の活動方針を決定します。また、学習会は昨年を引き続き、教科「道徳」についてです。小学校の道徳の教科書から読み取れることは何かを考えます。ぜひ、たくさんの方のご参加をお待ちしています。

日時	6月24日(土)(参加費は無料)
	総会 13:30~14:00
	学習会 14:10~16:00
場所	フレアとくしま(アスティとくしま内 2F)
内容	2017年度総会(16年度のまとめ、17年度の活動について) 学習会「道徳の教科化で、子どもたちはどうなる?」 ～小学校道徳教科書の内容から考える～
主催	ゆきとどいた教育をめざす徳島県連絡会 徳島市川内町鶴島115黄金ビル内 Tel(088)665-6644



●お願い  
会員の方は年会費  
500円をご持参ください。

